

第5回信夫山パークランニングレースRUNNET申込者 各位

## 電子メール送信の方法における誤りに関するご報告

平成29年4月21日

公益社団法人福島青年会議所

理事長 高橋剛



謹啓 この度は「第5回信夫山パークランニングレース」(以下「本レース」といいます。)へ、RUNNETよりお申し込みいただき、誠にありがとうございます。

この度、各位に多大なるご迷惑とご心配をお掛けしております電子メール送信の方法における誤りの件につき、その詳細、発生原因及び対応策等に関し、下記のとおりご報告申し上げます。

### 記

#### 1 電子メール送信の方法における誤りの詳細について

先日、弊所から、各位に対し、各位からお預かりしているメールアドレス宛てに、本レース受付完了の確認メール(以下「本メール」といいます。)を送信させていただきましたところ、次の①ないし③のとおり、本メールの受信者側において、一部の各位のメールアドレス等が表示されてしまう事態(以下「本件事態」といいます。)が発生いたしました。

なお、本件事態が生じたのは、次の①の日時に送信した本メールについてであり、後記③①の一斉送信にかかるメールを受信されていない各位につきましては、本件事態により、メールアドレス等が本メール受信側において表示されるという事態は生じておりません。

##### ① 弊所による本メール送信日時及び当該送信の回数

2017年4月13日(木) 10時20分~10時25分ころまでの間の3送信

##### ② 弊所が本メールを送信した宛先の件数

306件(うち受信不能宛先14件。)

##### ③ 本メールにおいて表示されたメールアドレス等

各位のうち、①の日時に送信した本メールの宛先とされた方々のメールアドレス及び当該アドレスにより表示されることがあるご氏名

#### 2 本件事態の発生原因について

弊所において、本件事態が発生した経緯を調査したところ、本件事態の主たる原因が、本来、「Bcc」により本メールの送信を行うことで宛先のメールアドレスが表示されないようにすべきところ、誤って、宛先のメールアドレスが表示される「To」により上記送信をしてしまった点及び上記送信前のチェック体制が不十分であった点にあることが

判明いたしました。

### 3 本件事態に対する弊所の対応について

そこで、弊所は、本件事態を受け、早急に、次の①及び②の対応等を講じました。

#### ① 本件事態に関係する各位へのご対応

各位のうち前記1①の日時に送信された本メールを受信された方々を特定し、特定された方々に対して、受信した本メールの削除をお願いする旨の「Bcc」によるメールの一斉送信及び相談窓口の設置

#### ② 弊所の各会員への通達

本件事態が発生したこと及び前記2の主たる原因を伝達し、弊所を構成する会員として、本件事態の発生を重く受け止め、個人情報の取扱方法につき自戒することを求める旨の通達

### 4 弊所における同種事態発生防止策の検討等について

さらに、弊所は、本件事態発生後、理事会を開催し、本件事態と同種事態が発生することを防止するため、前記1及び2の情報を改めて共有するとともに、次の①ないし③の防止策を検討し、その後、隨時、実行していくこととしております。

#### ① 弊所からの電子メールの送信に関するもの

電子メールを送信する場合(特に、複数人を宛先として送信する場合。)における、現行の作業手順及びチェック体制の再確認並びに上記作業手順等の改善

#### ② 弊所における個人情報及び当該情報に当たりうる情報の管理に関するもの

弊所における、現行の個人情報及び当該情報に当たりうる情報の管理体制の再確認及び上記体制の改善

#### ③ 弊所の各会員の意識に関するもの

個人情報に関する専門家を招聘し、個人情報保護法制及び当該情報取扱いの重大性を改めて周知徹底する講習を行うこと

各位には本件事態により多大なるご迷惑とご心配をお掛けしてしまいました。改めて、本件事態を発生させてしまったことにつき陳謝いたします。

弊所及び弊所会員一同、今後、二度と同種事態を発生させないよう細心の注意を払うとともに、各位及び弊所に関係される方々から頂戴している信頼に応えるためにも、青年経済人として地域社会への奉仕・貢献活動に取り組んでいく所存ですので、どうか今後ともご高配のほどよろしくお願ひ申し上げます。

なお、本件事態に関するお問い合わせは、次のメールアドレス宛てまでご連絡していただきますよう、重ねてお願ひ申し上げます。

shinobuyama.prr@gmail.com

敬白